

62期 沖縄修学旅行 令和7年 10月7日(火)～10月10日(金) 実施

1日目 平和学習

羽田空港集合→那覇空港→ひめゆり祈念資料館・沖縄平和祈念資料館

・平和の礎→ガマ入壕体験→南城市内ホテル泊

平和学習をテーマに南部戦跡を見学し、クラス別にレクチャーを受け、ガマを体験しました。

<生徒の感想>

・朝早く起きて羽田に向かう電車からとてもワクワクしてました！キャリーを引っ張ってみんなで歩いてるのすら楽しくて飛行機もドキドキしながら乗りました。沖縄そばを初めて食べましたがとても美味しかったです！ひめゆり資料館平和資料館では実際に起きた沖縄戦の現実味を感じました。自分と変わらない年齢の子達が無差別に巻き込まれて戦場に行きたくなくても派遣され命を落としてしまうことを知り、悲惨さをとても感じました。ガマで



は地面はとても痛くて暗くて狭いところに何千人の人が生活していたという事実に驚きました。ホテルはとてもきれいで大浴場は時間がなかったけどみんなで急いだのも思い出です。夜も眠れず友達といろんなことができて楽しかったです！！

・実際にガマに入り、目で見て肌で感じることは、今まで写真や文で見るよりも遙かに心に来るものがあった。自分と同じくらいの年齢の人たちがあの暗闇の中で苦痛な生活を送らなければならないようなことは、絶対に二度と起きてはならないと思った。

2日目 班別探究学習 班別タクシー行動・チェックポイント通過→名護市内ホテル泊

班ごとに探究テーマに沿ったスポットをタクシーに乗って移動しながら見学しました。事前に作成した行程表をもとに行動し、沖縄の歴史・文化・自然・産業など、様々な側面を自主的に学びました。

<見学先の例>

旧海軍司令部壕、道の駅かでな、今帰仁城跡、アメリカンビレッジ、OIST(沖縄科学技術大学院大学)、GODAC(国際海洋環境情報センター)、サトウキビ農業体験 etc…

<生徒の感想>

・嘉手納基地に行って嘉手納町の過去と現状を知った。過去の米軍の進軍の話、現在の嘉手納基地による近隣住民への被害、沖縄戦でのことが現在にまで大きな影響を与えているなんて知らなくて驚いた。

・サトウキビが収穫に2年かかることや、生のサトウキビの甘さを知りました！また会話をする中で沖縄の人が沖縄を大切にしているんだなと伝わってきました。

・国際環境海洋センターで深海魚の適応して進化していっている現状やダイオウイカの大きさ、深海の水圧の強さに驚かされっぱなしだった。アメリカンビレッジでたくさん写真を撮れて楽しかった。

・タクシーの運転手さんとの会話を通して、沖縄の車のナンバープレートで、ひらがなが書いてある部分が「Y」になっている車があって、それはアメリカ軍の人か、その家族などの車ということや、お墓がお家の形になっていて、特定の日にお墓の前でみんなでご飯を食べる文化があることをした。

・マングローブの自然に触れ、潮の満ち引きという過酷な環境で生きる植物の力強い適応と、干潟に広がる多様な生き物の豊かな営みを目の当たりにしました。また、この辺とは比べ物にならないくらい、魚や植物、昆虫などの生物が生息していて、人間の手が加わっていない自然を知ることができました。



3日目 自然体験学習

午前中に、宿泊したホテルのプライベートビーチにて、ドラゴンボート、シーカヤック、ビーチバレー、シーサー絵付けなどを体験しました。天気にも恵まれ、沖縄の美しい海を仲間たちと満喫しました。午後は、クラス別にハートロックなどで有名な古宇利島散策や美ら海水族館見学をしました。夕食後、有志主催のレクリエーションで盛り上りました。

<生徒の感想>

- ・マリン体験では全部のアクティビティが楽しかったです！神奈川の海や鶴見川とは比べ物にならないくらい綺麗な海でまた行きたいなと思いました！夜のレクでは有志で出た時にみんなが盛り上がってくれたのも思い出になりました！
- ・海がとても綺麗だった。2日目に海洋センターに行ってサンゴの白化現象の説明を受けたので、たまたまサンゴを砂浜で拾った時に色々学べたことがたくさんあったなと感じた。
- ・レクではみんなで盛り上ることがどれだけ楽しいかわかった。また、自分達サッカーチームはエイサーを踊って、沖縄ならではの独特なリズム、音程をみんなと一緒に練習するなかで感じることができたし、楽しめた。
- ・マリン体験では最初はメイクや髪型を気にしていたけど、みんなと遊んでいくうちに沖縄の海を全力で楽しみたい！と言う気持ちになり、2組の子たちとたくさんはしゃいだ。みんなで海に飛び込んだり、ドロケイをしたり、男子 VS 女子でバレーをしたりと 2組のみんなで楽しめた。クラス全体で遊べたからこそより楽しく、笑いが絶えず本当に最高なクラスだと実感した。カヤックやバナナボートもペアやグループに分かれていたけど話せる時に話したり、みんなで送り出したりとクラスがずっと良い雰囲気で 1番楽しめた自信があります！



4日目 班別自主行動

宿泊していたホテルをあとにし、国際通りでバスを下車。名残りを惜しみながら、班ごとに那覇空港まで移動しました。飛行機が無事羽田空港に到着して、楽しかった修学旅行も終わりです。修学旅行で学んだことを胸に、高校生活も折り返します。

<生徒の感想>

三日間の疲れや気が抜けてしまった事で班のみんなで寝坊をしてしまい先生方に迷惑をかけて始まった4日目でしたが、その後の集合では15分前行動を意識して早めに集まったり、時間をより気にするようにできた。遅刻してしまったことはよくなかったけど、その後の行動をしっかり考え反省できることはよかったと思う。国際通りはたくさんお土産を買ってたくさん写真を撮って楽しめた。帰る寂しさはあったけどそれ以上にみんなと楽しんだ思い出が嬉しかったし、飛行機で写真を見返したりするのも楽しかった。

